

# ひろばドリーム

発行番号 NO. 298  
発行日 2017年1月31日  
編集発行 県ドリームハイツ自治会 広報部  
連絡先 TEL851-2596  
E-mail: kdreamj-1@woody.ocn.ne.jp

あけましておめでとうございます



(俣野保育園横の駐車場より撮影)

新春は好天に恵まれて、皆様良い新年をお迎えになられたことでしょう。

昨年施工されたアルミサッシ工事のおかげで、暖かい日々を家の中で過ごすことが出来ました。

正月恒例の箱根駅伝を見て感じるのは、襷をつなぐことの大切さです。各校が次の走者に襷をつなぐために必死で走る姿を見ると感動を覚えます。

私達はハイツの先輩たちが築いてきた諸行事、安全安心な街を守り、素晴らしい環境を育てる作業を引継ぎ、更に良い環境を作っていく義務があります。

新年度になり新しい役員・幹事が選ばれますが、襷をつなぐように引き継いでいきます。

本年も皆様方のご協力、ご参加をよろしく申し上げます。

会長 鈴木健之

## 市・県ハイツ冬季合同パトロールの報告

平成28年12月10日(土) 昼の部は15時～、夜の部は19時～、市・県ドリームハイツ及びその周辺の安心、安全確保そして維持を目的として実施致しました。戸塚警察署、深谷台小学校、深谷中学校の校長副校長と先生方、PTA役員、アークプラザ戸塚自治会、緑の協会、メモリアルグリーン、青少年指導員、防災幹事、棟長、ボランティアの皆さんと市管理組合理事、市・県自治会役員、住民など、総勢130余名の皆さんのご協力を得ました。

当日は、寒さが一段と厳しい一日でしたが、昼、夜の部共に無事にパトロールを終了することができましたことを、本当に感謝しております。



又、参加して下さいました戸塚警察署から、高齢者の方達を狙った悪質な電話詐欺が多発しており、その対応策などの有意義な事例を聞くことができました。この合同パトロールは地道な地域活動であり、すぐには効果が現れない点多々有ることと思いますが、これからも皆様と協力し合い継続して実績を積み上げて行くことの大切さを、活動を通して実感致しました。

防犯交通部長 瀧下

**注意!!** 連続悪戯の発生(1月21日～23日朝)

18.19号棟駐輪・駐車場にて車・バイク・自転車が悪戯されました。気を付けてください。

物音など気付いた時は警察へ(862-0110)連絡を。

## 自治会選挙管理委員会がスタート!!

各棟の棟長中心に選挙日程通り来年度役員・幹事の選出が始まりました。

何れの候補者も4月の総会での承認を得てスタートです。

2017



## 新春懇親会開催

1月7日(土)午前11時半より、毎年恒例の自治会、管理組合共催の新春懇親会が開催され、約65名の住民の方々に出席を頂きました。鈴木自治会会長の乾杯音頭で始まり、管理組合理事長の挨拶やエル・エル・クラブの「ワア・ハア・ハア～運動」の紹介等があり、約2時間の終始楽しく親交を深める懇親会となりました。

事務局

## 第3回幹事会の報告

12月23日(土)に第3回幹事会が開催されました。

祝日にもかかわらず、幹事総数84名のうち50名の方が出席されました(委任状提出18名)。

議事は17号棟棟長の議長選任から始まり、役員から10～12月の活動報告が各専門部、会計、防災隊からありました。その後質疑応答は特になく、全員の拍手で議案の承認をいただき終了しました。

<事務局>

## ◆ 環境衛生部 ◆

「粗大ごみ」は有料です

「粗大ごみ受付センター」に申込みが必要

- 一般加入電話 0570-200-530
- 携帯電話・PHS・IP電話 045-330-3953
- FAX 045-662-1225 (聴覚、言語に障害がある方専用)
- インターネット <https://www.sodai.city.yokohama.lg.jp>  
金属製品は30cm以上、プラスチック製品、木製品は50cm以上は粗大ごみです。

ご協力よろしくお願い致します。 環境衛生部長 中村



## 県ドリームハイツ防災隊

H7年1月阪神・淡路大震災、H16年4月中越新潟地震、H23年3月東日本大震災そして記憶に新しい、昨年の4月熊本大震災と日本には大地震が多発しております。この様に何時、次の大震災が来てもおかしくない状況下にあります。

防災隊は常日頃から、減災活動をうたっております。ハイツ住民に各家庭で、①自宅内の家具転倒防止、②備蓄品の確保(水、食料品、トイレパック等は最低限1週間分確保)③消火器、火災報知器の設置、④いざという時、近隣と助け合える付き合い、⑤防災訓練への参加等基本行動をお願いしております。

又地域自治会と共同で、ハマヤクスタジアム、横浜薬科大学との防災協定締結を進めております。この防災協力協定は災害時等における施設利用の協力、災害時における相互の応援体制に関する内容です。早期締結に向け尽力しております。

更に高齢化が進む県ドリームハイツにおいて「要支援者支援対策」も災害発生時の非常に重要な課題です。現在「要支援者の把握」を基に、自治会及び地域の福祉団体と「災害発生時の具体的な支援行動指針」を検討中であります。この様な日常活動により「住民の防災意識の高揚」、「安心町づくり」に寄与してまいります。

防災隊隊長 太田

## 各種委員

## 活 動 紹 介

### 消費生活推進員

日常生活を安全で快適に送る為の知識を学び、地域に拡げて行く活動を行っています。講演会を開催し、悪質商法の未然防止の呼びかけ、大正フェスタでの防犯啓発活動、端切れでの小物づくりや販売等を行っています。消費者トラブルが多発しています。「おかしいな」と思ったらすぐ相談して下さい。消費生活総合センター 045-845-6666 〈長山〉

### 保健活動推進員

自治会の推薦により横浜市から委嘱され「地域の健康づくり活動」を行っています。今年度は厚生部員4名で活動してきました。会議や研修の他にも「健康ウォーキング」や「はまちゃん体操教室」に参加し、日頃からの運動の大切さを痛感しました。3月で任期を終えますが、この一年間学んだことを今後も活かして「健康づくり」に努めようと思います。皆さまも日頃の運動を習慣づけて「笑顔」で毎日過ごせるよう心がけていただければと思います。〈江連〉

### 環境事業推進委員

年に5回大正地区推進委員会議が開かれ地区でのイベントや施設見学等に参加します。大正連合町内会の各自治会から34人程で形成されています。主にヨコハマ3R 夢プラン(分別、リサイクル、リデュース)等に関する広報、啓蒙活動を推進します。〈浅香〉

### スポーツ推進委員

我々スポーツ推進委員(桜井、坂井)は自治会から推薦され横浜市から委嘱されて、大正地区を起点にスポーツを普及する活動をしています。毎年子供水泳教室を大正小学校で7月末に開催しています、対象は小学校1年生から6年生です。深谷台小学校からの参加者が少なく気になっています、学校から案内が届くようになっていきますので6月後半のお知らせを確認していただければ良いかと思えます。また、現在深谷中学校の体育館を使用させて頂き、ソフトバレーボールの練習会を開催しています。バレーボール経験の無い65歳の私でも楽しく良い汗をかいています。現在老若男女15名程度が集合して毎月第一、第三土曜日、19時から2時間程活動しています。よろしければ顔を出してみてください。

また活動の確認などは桜井携帯へ留守録頂ければ折り返します。090-8689-4744へお願いします。

〈桜井〉



### ◎ AED講習会

2月18日(土) 10時～

AEDの使い方の講習を行います

### ◎ 春の防災訓練

3月5日(日)10:00から行います

ライフラインの欠如訓練も重点課題として実施します



◇◇◇◇◇・◇◇◇◇◇・◇◇◇◇◇・◇◇◇◇◇  
11月(10月回収資源物分)

品 種	ダンボール	新聞	雑誌	ミルクートン	古布	アルミ缶
発生量	6,960	2,830	5,700	120	1,720	330
売却金					34,730	18,150

12月(11月回収資源物分)

品 種	ダンボール	新聞	雑誌	ミルクートン	古布	アルミ缶
発生量	7,060	3,600	4,670	160	1,120	375
売却金					35,194	20,625

## 民生・児童委員

自治会長の推薦を受け、厚生労働大臣より委嘱されます。昨年12月、全国一斉に改選があり3年間の任期です。県ドリームハイツは4名の委員が割り当てられており、前年に引き続き4名全員の継続が決まり、既に夫々が担当棟を受け持ち相談・支援活動を開始しております。

活動の原則として75歳以上のお一人暮らしの高齢者を対象としておりますが、更に、民生委員の訪問を希望された方を中心に、日中独居、ご高齢者のお二人暮らしの方にも毎月「民生だより」をお届けし、見守り活動をしております。また、お留守の時はポストに投函し不審な点はないか確認しています。民生・児童委員は、ケアプラザや行政などの専門機関への繋ぎ役です。また、守秘義務がありますので気楽にお声を掛けて下さい。

担当号棟一覧 5～8号棟：中川純一(852-9991)  
9～14号棟：坪井静子(852-3744)  
15～18号棟：谷澤安江(443-7138)  
19～23号棟：馬場 薫(852-9836)  
〈中川〉



### 青少年指導員

自治会より武田・萩原の2名が推薦され、知事と横浜市長より委嘱され戸塚・大正地区で26名の青指と共に市・区・地区での種々の活動に参加しています。活動は年間行事に沿ってスケジュール化し、毎月1回、第2(土)19:00～定例会で前月の行事反省と当月の内容の再確をしています。大正地区内での地区センター敷地で行う「ジュニア体験講座」を月1回実施しています。是非参加してみてください。

体験講座申し込みは月1回、回覧物又は掲示参照下さい。問合せ・申込は090-7223-4665 工藤まで 〈武田〉

### 家庭防災員

最近、自然災害が多発傾向にあります。横浜市の防災関係は大きく3つのエリアに分かれています。①自助②共助③専門、③の専門が私達家庭防災員としての役割です。中でも大きく分けて4つあります。①防火研修②救急研修③地震研修④風水害研修。地震研修として、9月に横浜エントランスホールでありました。○災害シアター○地震シュミレーター○減災トレーニングルーム○火災シュミレーター これらの体験を通して私達は、何をすべきか、どんな行動をとるべきか、勉強させていただきました。他に防災講習会、災害図上訓練等があります。〈熊谷〉



## 第27回横浜薬科大学市民公開講座 ＝健康になるための漢方＝

【日時】2月4日(土) 13:30～15:00

【場所】横浜薬科大学 A11 講義室(1階)

【講師】横浜薬科大学漢方薬物学研究室講師：諭静准教授

【受講料】無料 ※未就学児童の入場はご遠慮下さい。

【申込方法】電話またはハガキに住所、氏名、年齢、職業、参加人数を明記の上下記まで。締切2月3日(金)

【申込み・問合せ先】

〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町601 横浜薬科大学  
『市民公開講座』係 Tel 045-859-1316

### ＝編集後記＝

今号は、専門部会や各種委員からの活動報告や紹介記事が満載です。このような地道な活動が、皆様の生活を支えてくれております。もう、春は目の前です。

皆さん元気でこの寒さを乗り切って参りましょう。本年も宜しくお願い致します。

広報部

